



古河瓦版

株式会社 古河

TEL: 03-3623-7176
FAX: 03-3624-4401

○こちら古河営業部

(株)古河では紙にエンボス加工を施すご提案をしております。エンボスとは、表面にある凸凹のことです。エンボス加工をすると、「インパクトのある見た目になる」「風合いの向上」「カールを抑える」等の効果が期待できます。

今回は付録として色上質紙中厚口あさぎに皮絞のエンボス加工をしたものをお付けしました。皆さんが印象に残っている紙製品をよくみると、印刷と併せて特徴のあるエンボス加工が施されていませんか？印刷と相性のよいエンボスを掛け合わせることで、お客様の記憶に残る個性的な製品ができるかもしれません。(飯塚大輔)

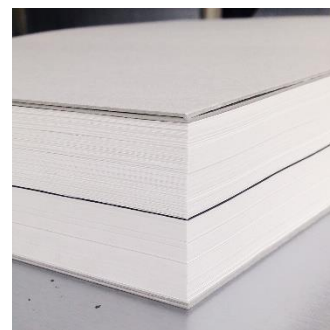
○断裁所の断ち話

突然ですが、薄い紙や不織布の様な素材を切るときに、そろわずに困ったことはありませんか？

そこで今回は古河断裁部流「薄い素材を切るときのコツ」をご紹介します。

(釈迦に説法の方はお許しを)

- ① ボール紙を1枚敷き、その上に切りたい素材の分量を置きます。
- ② ①の上に上質紙やクラフト紙などの紙を1枚置きます。
- ③ 残った半分を②に重ねて最後にボール紙を上に乗せます。
これをギロチン断裁機で切るとそろって仕上がります。慣れるまでは少し手間と時間がかかりますが、ぜひお試しください。(遠藤明)



左記の「コツ」で切った断面図

○社員紹介



代表取締役会長 古河満也

生年月日：昭和23年2月25日

出身地：東京都墨田区 下町育ちです。

趣味：絵画鑑賞 特にモジリアーニが好きです。

マイブーム：料理 イタリア料理を作ってふるまったりしています。

一言：いつもお世話になり、ありがとうございます。ご要望にお応えできるよう若い皆と頑張っていきたいと思います。

編集後記

古河瓦版第2号をご覧いただきありがとうございました。各担当者の記事にご興味がございましたら、ご遠慮なくお問い合わせください。

次号もあんな記事やこんな記事で楽しんでお読みいただけるように、飯塚編集長を中心に編集会議を重ねております。第3号は9月発行を予定しておりますのでお楽しみに♪ (荒牧龍也)

